

今月の



隣に伝えたい

新たな言葉と概念

【GAF】

英 GAF (Global Assessment of Functioning)

和 機能の全体的評定

略 GAF

【用語解説】

米国精神医学会が作成した「精神疾患の診断・統計マニュアル DSM-IV (diagnostic and statistical manual of mental disorders fourth edition)」は、5軸からなる多軸システムによって精神疾患の診断をするように構成されている。その第5軸がGAF (Global Assessment of Functioning 機能の全体的評定)である。この軸では、患者の機能の全体的なレベルについてGAF尺度の評点を用いて記録する。GAF尺度では患者の心理的、社会的、および職業的機能について点数をつける。ただし、身体的（または環境的）制約による機能の障害は含めない。評価に際して、症状の重症度または機能レベルのどちらか悪い方を反映させる。

GAF尺度は10の機能範囲に分けられている。GAF尺度の評点は0点から100点までの範囲にわたり、点数が低いほど重症である。以下にGAF尺度を例示する。

91～100：「広範囲の行動にわたって最高に機能しており、生活上の問題で手に負えないものは何もなく、その人の多数の長所があるために他の人々から求められている。症状は何もない」

61～70：「いくつかの軽い症状がある（例：抑うつ気分と軽い不眠）、または、社会的、職業的、または学校の機能にいくらかの困難はあるが、全般的には機能はかなり良好であって、有意義な対人関係もかなりある」

1～10：「自己または他者をひどく傷つける危険が続いている、または最低限の身の清潔維持が持続的に不可能。または、死をはっきりと予測した重大な自殺行為」

0：「情報不十分」

上記の解説は、下記の文献から引用したものである。

【その他必要事項（本用語とつながりの深い専門分野、関連学会など）】

【文献】

米国精神医学会：DSM-IV-TR 精神疾患の診断・統計マニュアル新訂版 p44-48, 医学書院, 東京, 2005.

(国立国際医療研究センター国府台病院 榎本 哲郎)

本誌240pに記載